

8月30日(火) 14:00-17:15

## 印刷ビジネスの未来を考える

新型コロナや世界的なエネルギー・食糧危機、円安傾向などは、われわれの社会生活やビジネスのあり方に大きく影響を与えている。SDGs や CO2 削減の取組も、喫緊の課題として進められている。

印刷ビジネスにおいても、コロナ以前への回復が厳しい状況が続いている。情報発信においても、紙メディアからデジタルメディアへの転換や小ロット化が進んでおり、先行きの見通しが不透明である。そこで、印刷ビジネスの未来に向けた取組やマーケティングビジネスの動向など、各々の立場からお話を伺い、ディスカッションをおこなう。

<構成と内容> [講演タイトル・講師・構成・時間割は、やむを得ず一部変更する場合があります]

■14:00~14:30 印刷ビジネスの未来について問題提起

JAGAT 専務理事 郡司 秀明

■14:35~15:20 デジタル時代の印刷会社経営

マーケティングサイエンスラボ 所長 本間 充 氏

- ・デジタル時代に対応しない印刷会社とは
- ・デジタル時代に対応する印刷会社の事業例
- ・印刷会社の真のデジタル化とは

■15:25~16:10 東洋美術印刷が提供するソリューション

東洋美術印刷株式会社 代表取締役 山本 久喜 氏

- ・わかりやすいコミュニケーションをデザイン
- ・美術印刷・環境印刷、金融・保険ソリューション、マーケティングソリューション
- ・月刊誌「JAGAT Info」、デジタル印刷移行の取組

■16:15~17:15 質疑・ディスカッション

本間充氏、山本久喜氏、JAGAT 特別研究員 笹沼 信篤、JAGAT 専務理事 郡司 秀明

- ・オフセット印刷の動向：資材の高騰と小ロット化の進展への対策は？
- ・デジタルメディアと紙メディアの攻防：印刷会社にできること、印刷会社ならではの武器とは？
- ・マーケティングサポートビジネス、地域との関わり、印刷企業の改革

<要項> [本セミナーの詳しいご案内と申込みはウェブサイトでも [www.jagat.or.jp](http://www.jagat.or.jp)]

日 時：2022年8月30日(火) 14:00-17:15 定員 50名 (定員になり次第締切ます)

形 式：Zoom によるオンラインセミナー方式、または JAGAT 会場での対面方式

参加費：一般 15,400 円(税込)、JAGAT 会員 11,000 円(税込) (受講要領をメール、請求書を郵送にて送付します)

留意点：下記参加者以外の視聴・録画・撮影・録音・複製と二次利用は一切禁止します。(法的措置の可能性あります)

申込み：必要事項を記入して FAX またはメール (pri@jagat.or.jp) にてお申込み下さい。

問合せ：支払い等の手続きについて TEL 03-5385-7185 内容について：03-3384-3113

<参加申込書> 「印刷ビジネスの未来を考える」 FAX：03-3384-3216 No. 101520288

貴社名			TEL :
所在地	〒		FAX :
参加者	氏名	参加者1	参加者2
	部門役職名		
	E-mail		
	受講方法	会場 or オンライン	会場 or オンライン
参加費	一般 15,400 円・JAGAT 会員 11,000 円 × 名 =		円